

美夫君志会行事予定（令和二年度）

八十二周年の本年度は、左記の如く、夏の全国大会を中心に、例会は「万葉への招待」「万葉集各論」「万葉ウォーク」「やさしい万葉集入門」、諸行事として「美夫君志万葉ゼミナール」を予定し、万葉集の研究を進めてまいります。是非ご参加下さい。
尚、十月は「万葉ウォーク」が開催されますので、通常の例会はありません。詳しくは、美夫君志会ホームページをご覧ください
(例会時にもご案内いたします)。

(一) 例会

日時 毎月一回 第二日曜日午後一時半～四時
会場 中京大学「センタービル二階ヤマテホール」(名古屋市昭和区八事本町一〇一一二、地下鉄「八事」⑤番出口直結)

A 万葉への招待(巻一を読む・続)

| | | | | | |
|----------------|-----------|-------|-----------------|------|-------|
| 人麻呂吉野讃歌(四月十二日) | 武庫川女子大学 | 影山尚之 | 人麻呂安騎野歌(十一月八日) | 関西大学 | 村田右富実 |
| 藤原宮役民作歌(五月十日) | 鶴見大学 | 新沢典子 | 平城遷都の歌(十二月十三日) | 奈良大学 | 上野誠 |
| 天武天皇御製歌(六月十四日) | 和歌山大学 | 菊川恵三 | 人麻呂近江荒都歌(二月十四日) | 花園大学 | 小田芳寿 |
| 持統天皇御製歌(九月十三日) | 奈良県立万葉文化館 | 井上さやか | 藤原御井の歌(三月十四日) | 甲南大学 | 廣川晶輝 |

B 万葉集各論

| | | | | | |
|----------------|--------|-------|-----------------|--------|-------|
| 万葉集と漢籍(四月十二日) | 清泉女子大学 | 仲谷健太郎 | 家持の幻視(十一月八日) | 岡山大学 | 松田聡 |
| 万葉集の熟字訓(五月十日) | 東大阪大学 | 井上幸 | 万葉集の不読字(十二月十三日) | 九州共立大学 | 鈴木喬 |
| 万葉集の主題性(六月十四日) | 梅花女子大学 | 市瀬雅之 | 卷三の譬喩歌(二月十四日) | 中京大学 | 木野村茂美 |
| 平安朝の萬葉集(九月十三日) | 京都女子大学 | 池原陽斉 | 万葉と竹取物語(三月十四日) | 愛知県立大学 | 大脇由紀子 |

C 万葉ウォーク(十月二十四日)

昭和美術館を訪ねる 愛知大学 和田明美

D やさしい万葉集入門(二月十日)

有間皇子の歌 専修大学 大浦誠士
万葉集の戯書 皇學館大学 大島信生

(二) 全国大会

日時 七月四日(土)～七月五日(日)
会場 中京大学「八事キャンパス」

A 招待研究発表会(七月四日)

滋賀大学 井ノ口 史 奈良文化財研究所 馬場 基
青山学院大学 小松 靖彦

B 研究発表会(七月五日)

研究発表者募集 六、七名 発表時間三十分、申し込みは要旨八百字以内のデータを三月末日まで
万葉に関する未発表の研究 発表決定者は発表資料の原稿を五月十日(日)必着

(三) 美夫君志万葉ゼミナール

日時 九月十二日(土)～十三日(日)
会場 旅館かう楽(名古屋市瑞穂区苗代町二十三番十六号、名鉄・地下鉄「堀田」)

歌表現の諸問題

日本学術振興会特別研究員PD 葛西 太一 高岡市万葉歴史館 鈴木 崇大
ノートルダム清心女子大学 東城 敏毅 関西大学 村田 右富実

(四) 万葉研究誌「美夫君志」 第一百号以下続刊

第三十号～第四十五号(セット価格二〇〇〇円)
第四十六号～第百号(各二〇〇円)(創刊号～第十九号品切)

会費 年額 四、〇〇〇円(学生 三、五〇〇円) (「美夫君志」購読と例会出席とを含む)
入会申込 住所・勤務先(又は学校・学年)・氏名を明記し、会費を添えて、
本会事務局又は例会会場受付のいずれかにお申し込みください。

美夫君志会

〒466-8666 名古屋市中昭和区八事本町一〇一一二
中京大学文学部内
振替口座 〇〇八二〇一六一五四三七六
E-mail: mifukushih@ml.chukyo-u.ac.jp